

課題領域	めざす方向性	(1) 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち	(2) 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境	(3) 市民力・地域力による安心・安全で安心して暮らせるまち	(4) 共に生き、共に働く地域社会の創出	(5) 豊かな地域資源の次世代への継承・発展	(6) 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資	(7) 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生	(8) 公共資産の維持管理と有効活用	(9) 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出
生活	(A) 市民生活の安定（安定・落ち着き・安心）	1 身近な地域での暮らしやすさが実現していること 2 市民が自衛できるまちであること 3 市民自らが藤沢を良くする活動に積極的であること	8 市民自ら、人にやさしいまちを築くこと 9 子どもを安心して育てられる環境があること	17 保健、医療、福祉、健康などの生活環境を整い暮らしやすいこと 18 災害に耐えて、市民が不安なく暮らせること 19 治安の良い環境であること	24 挨拶や声かけによる市民同士のコミュニケーションがとれていること 25 生活環境を守るために、地域でまとまりがあること	35 まちを自然環境の調和のとれたまちにしていること 36 誰もが快適に暮らすこと、居心地のいいまちであること	46 生活の便利さと環境保全の両方が実現していること 47 みんなが協力して、いつでもまちがきれいであること	56 身近に親しみや愛着をもてる場所があること 57 すべての世代が活躍の場があること	66 市民の財産である自然を守り、育てられていること 67 移動や利用に合わせた道路や施設があること	73 活気があり、開放的で楽しいまちであること 74 いつも自然の恵みを感じられていること
	(B) 市民生活の豊かさ（役に立つ・便利・快適・楽しい）	10 子どもが、住んでいる地域に誇りを持ち、地域で暮らしていること 11 地域の歴史文化を教育活動に活用すること	20 安全・安心を高める活動が盛んであり、ポテンシャルの高いこと 21 市民が協力しあい、安心して住みやすいまちであること	27 お互いの個性が尊重されていること 28 地域のために一人ひとりの活動が大切にされていること	38 イベントや物産品などの地域ブランドが定着していること 39 身近にある緑が適切な整備されていること 40 地域にある様々な資源が活かされていること	48 豊かな緑に囲まれた生活が実現していること 49 人々の環境への意識が高くなり、快適なまちであること	58 地域の特徴を活かしたまちであること 59 安全で安心な食べ物があること 60 まちに住む人が元気に暮らしていること	68 日常生活に安心や喜びを感じられる場所があること 69 市民が利用する身近な施設が大切にされていること	75 豊かな地域資源を宝にするまちであること 76 訪れる人・住む人に、楽しい体験ができること	
	(C) 持続的活動（伝える・維持する）	12 地域で活動して、暮らしやすさづくり活動が行われていること	22 様々な世代で、子どもを育てる環境であること 23 様々な世代で、子どもを育てる環境であること	30 お互いにマナーを守り、協力して地域に活動していること	41 調和のとれた暮らしが実現していること 42 市民同士が協力しあっていること 43 子どもが安心して暮らすこと、居心地のいいまちであること	50 市民の環境美化への意識が高くなり、地域が元気になること 51 先進的な環境対策がとられていること 52 周辺自治体や他地域と連携して活動していること	63 地域の人が材が揃うこと 64 商店街と大型店舗が共存共栄し、活気あるまちになること	70 様々な主体によって、身近な公共の施設が維持管理されていること 71 多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること	77 藤沢の歴史がテーマで発信されていること 78 常により良い地域にしようと市民が活躍していること	
活動	(D) 創造・推進活動（発展・チャレンジ）	13 地域が子どもを育てる環境であること 14 学校・家庭・地域が連携して活動していること	31 社会的弱者の方が活躍できる環境であること 32 人々が交流して、平穏なまちであること	44 地域の中で学びあう環境があること 45 地域の未来の担い手が育成されていること	54 地球環境に優しい手段で移動できること 55 環境美化活動を支援する仕組みがあること	65 市内の交通・物流がスムーズに行われていること	72 いろいろな市民の学びの場が充実していること	80 市民と参加者が交流できる機会や場があること 81 地域の歴史や文化が継承され、発展すること	82 藤沢ならではの取り組みが実践されていること 83 子どもから大人まで、文化に触れる機会が豊富にあること	
	(E) 交流基盤（交流・つながり・連携）	15 子どもたちが積極的に交流できる場が整備されていること 16 子どもたちが身近な生活の中で自然を感じていられること	23 福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること	33 地域の中で学びあう環境があること 34 地域で支え合い暮らす環境であること	44 地域の中で学びあう環境があること 45 地域の未来の担い手が育成されていること	54 地球環境に優しい手段で移動できること 55 環境美化活動を支援する仕組みがあること	65 市内の交通・物流がスムーズに行われていること	72 いろいろな市民の学びの場が充実していること	80 市民と参加者が交流できる機会や場があること 81 地域の歴史や文化が継承され、発展すること	82 藤沢ならではの取り組みが実践されていること 83 子どもから大人まで、文化に触れる機会が豊富にあること
基盤	(F) 市民生活の基盤（学ぶ・育む・人材育成・仕組みづくり）	15 子どもたちが積極的に交流できる場が整備されていること 16 子どもたちが身近な生活の中で自然を感じていられること	23 福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること	33 地域の中で学びあう環境があること 34 地域で支え合い暮らす環境であること	44 地域の中で学びあう環境があること 45 地域の未来の担い手が育成されていること	54 地球環境に優しい手段で移動できること 55 環境美化活動を支援する仕組みがあること	65 市内の交通・物流がスムーズに行われていること	72 いろいろな市民の学びの場が充実していること	80 市民と参加者が交流できる機会や場があること 81 地域の歴史や文化が継承され、発展すること	82 藤沢ならではの取り組みが実践されていること 83 子どもから大人まで、文化に触れる機会が豊富にあること

①協働型の課題解決で価値向上へ
重点・ふじさわ未来課題

②強みや魅力の維持・向上を

③より効率的に価値を維持を

④熱意と根拠ある未来戦略を

表 4 ふじさわ未来課題マトリックス（片瀬地区）